

巻頭インタビュー

虹のつばさを
つなげよう

今年3月、外国出身の子ども達が交流を深めるための合宿「虹のつばさをつなげよう」が開催されました(主催:外国人の子ども・サポートの会)。今回は、子ども達のリーダー的な存在であり、その合宿の企画運営の中心となった小原竣さん(大学3年・中国出身・2006年来日)と金兌映さん(大学1年・韓国出身・2009年来日)に話を聞きました。



小原竣さん(左)と金兌映さん(右)

—合宿お疲れ様でした。今回のような合宿は宮城県では初めてのことだったのですが、最初にこの企画を聞いたときはどう思いましたか？

竣 前に岩手県で同じような合宿があった時に参加して、とても楽しかったので、宮城の合宿も勉強のストレスから解放されて、普段できないことをする良い機会になると思いました。

兌映 子ども達同士で集まる機会があまりなくて、顔も知らないという人もいたので、交流を深める良いきっかけになると思いました。

—合宿ではどんなことしたのですか？

兌映 バドミントンなどのスポーツやカードゲームをしたり、ビンゴ大会をしたりしました。

竣 一緒に食事をする、というのもそれまであまりなかったので、貴重な時間でしたね。現在の自分の気持ちや一年間の計画を記した「一年後の自分」宛ての手紙を書くこともしました。

—合宿中の出来事の中で、特に二人の印象に残ったことを教えてください。

竣 夜の時間かな。本当は10時半消灯なのですが、僕たちは朝の4時まで起きていろんな話をしました。政治、将来の夢、結婚のこと、将来どこの国で暮らしたいか、なんてことまで。それから、後輩たちの悩みを聞いたりもしました。皆で過ごすうちに警戒心がなくなってって、本当に話したいことを話していたと思います。

兌映 僕も夜の自由時間に正直な気持ちを語り合ったのが印象に残っています。日本に来てから3年以上経つので、後輩たちの悩みはよく分かるんですね。それで、先輩として何とかしてあげたいとは思いますが、助けられるものではないんですよね。自分の力で乗り越えないと、次の段階には進めない。僕らが出来るのは、話を聞いてアドバイスをするだけなのですが、そういうことも含めて、後輩たちと気持ちを通わせることができたのは良かったと思っています。

—そうなんですね。皆でそんな風に話が出来たことが一番の成果でしょうか。

竣 そうですね。後輩たちは、先輩の話を聞いて、自分の考え方や生き方を見つめ直すことができたのではないのでしょうか。それから、自分としては、勉強からいったん離れて心からやりたいことをやれた、と感じています。勉強はもちろん一生懸命やっていますが、人間は充電も必要ですから(笑)。この合宿で、次の段階に行けるよう、いっぱい充電できました。

兌映 合宿で交流を深めることによって、会として成長したように感じています。話をするだけで、情報交換したり、「この人はこんなことを考えているんだ」と知ること、皆の雰囲気も明るくなったし、同じ外国から来た立場同士で、互いに支え合おうという気持ちになったと思います。



合宿「虹のつばさをつなげよう」の集合写真

—合宿以外に子ども達と取り組んでいることはありますか。

竣 子ども達の声を集めたニュースレターの第一号がこの前完成しました。皆忙しいからなかなか集まる機会がなくて大変なのですが、今後も発行を続ける予定です。編集やデザインは僕が担当したんですよ。

兌映 これは自分たちの歩いてきた跡を示す記録のようなものになると思います。活動をアピールする広報のようなものでもありますね。

—二人とも来日間もない頃はMIAで日本語を勉強していたんですよね。当時を振り返ってみて、いかがですか？

竣 時間が経つって速いですね。今、二人でこうして日本語でペラペラ話しているのが不思議な感じがします。

兌映 涙が出るほど懐かしい!(笑)。MIAや仙台駅といった周囲の景色は変わらないのに、自分は中身も外見もあり得ないほど変わりました。

竣 3,4年経つと変化が大きいよね。以前は自分にはリーダーシップは絶対ないと思っていました。恥ずかしがり屋で、人前でちょっと話ただけで赤面するタイプでしたから。

兌映 ウンだ信じられない(笑)。

竣 ホント、ホント。いろんなチャンスもらって、そういうことを克服しました。日本に来て、いろいろな経験をしたらこそ、今の自分があるのだと思います。

兌映 僕も日本に来て、自分って何者なんだろうって自分のことを探し続けた結果、今があるのかなって…。自分の中に一つの鏡が出来て、それに映った自分の姿を見るようになったと思います。

—最後に、二人の将来の夢を聞かせてください。

兌映 大学で英語と経済をしっかり学んで、貿易の仕事をしたいです。「物と物」の行き来だけではなく、それを越えた国と国とのやりとりに関わって、その結果、アジアの国々がEUのような国境を越えた存在になればいいな、と思っています。大きな夢ですが、国と国との懸け橋になりたいのです。

竣 これからは世界を相手にしないといけないので、英語をマスターしたいです。もちろん自分の専門である建築の知識も身につけて、それらを活かした仕事をしたいです。それから、この外国出身の子ども達のグループを、もっと社会に役に立つようにしたい、とも考えています。「外国人の子ども・サポートの会」のお蔭で、自分の人生が変わりました。だから、自分もそのお返しをしたいです。

兌映 僕もいろいろな人たちの支援のお蔭で、ここまで来ることが出来ました。その恩返しとして、これから日本に来る後輩たちの支えになりたいです。今年大学に入って一人暮らしも始めたので、今はちょっと忙しいですが、もう少し落ち着いたら、もっとこのグループの活動に力を入れるつもりです。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2013年6月～7月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2013	6	S	M	T	W	T	F	S	7	S	M	T	W	T	F	S
	1							1		1	2	3	4	5	6	
	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13		
	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20		
	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27		
	23/30	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31					

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方



主催



会場



時間



申し込み



参加費



電話



FAX



Eメール



ホームページ

6月 JUNE

6・7月 毎週土曜

国際語エスペラント講座 塩釜教室

仙台エスペラント会

ビルドスペース (塩釜市港町2-3-11)

13:00～14:00

電話・FAX・メール

初回無料、継続はテキスト代等要

080-3198-4818 (ビルドブルーガス高田)

022-389-1620 (手塚)

esperanto@goo.jp

http://www.birdflugas.com

6・7月 6月12日～隔週水曜

こんにちは、エスペラント

仙台エスペラント会

みやぎNPOプラザ 研修室

(仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地)

13:00～15:30

電話・FAX・メール

初回無料、継続はテキスト代等要

022-389-1620 (手塚)

esperanto@goo.jp

6・7月 毎週日曜

円通院ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

円通院

10:00～15:00

当日受付にて

無料

http://www.geocities.jp/matsushimagw/

6月 土・日・祝

瑞巖寺ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

瑞巖寺

10:00～15:00

当日受付にて

無料

http://www.geocities.jp/matsushimagw/

9日

台湾ちまき祭り

東北地区台湾留学生会

エルパーク仙台

(仙台市青葉区一番町4-8-15 仙台三越5階)

10:00～16:00

事前申込み不要

1,100円

080-5224-8013

tohokutw@gmail.com

https://www.facebook.com/tohokutaiwan

14～26日

絵画展「わたしのドイツ」

仙台日独協会

東北工業大学一番町ロビー

10:00～20:00

不要

無料

022-296-2111

http://sendai-deutschland.cocolog-nifty.com/blog/

16日

健康的に歩いて巡る地域歴史散策

～仙台三十三観音巡り～第一行程1番札所～

11番札所

NPO法人楽遊ネットワーク宮城

集合場所:宮城県美術館駐車場前

集合8:45 9:00出発～15:00解散予定

電話・FAX・メール

一般2,500円会員 2,000円(小冊子・保険込)

022-261-9869

022-261-0546

eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp

http://www9.ocn.ne.jp/~eikaiwa

19日

申請取次行政書士による外国人のための入管
手続無料相談会

宮城県行政書士会

仙台市青葉区役所4階市民相談会会場

13:00～16:00

電話受付又は予約なしでもOK

無料

022-261-6768

022-261-0610

20日

「サハラ砂漠をテロリズムの温床にしないため
には何が必要か?」

アフリカ・セミナーの会

仙台国際センター研修室

10:00～12:00

不要

700円

022-362-7907

23日

カラオケ大会

宮城県仙台国際交流グループ萩の会

仙台市中心部のカラオケ店

10:00～14:00

 6月5日までに名前、連絡先、年齢、住所明記の上、下記アドレスに連絡お待ちしています
(担当:鎌田)

約3,000円

world_peace_20021116@yahoo.co.jp

http://www.haginokai.com/

「平成25年度地球の子ども通信総会」
「CCEまつり」

地球の子ども通信(CCE)

イズミティ21展示室

総会9:20～、CCEまつり10:00～

022-376-5382

7月 JULY

7月 毎週日曜

瑞巖寺ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

瑞巖寺

10:00～15:00

当日受付にて

無料

http://www.geocities.jp/matsushimagw/

2～7日

エスペラント語展

仙台エスペラント会

ふれあいエスプ塩竈 ギャラリー

(東北本線塩釜駅前)

10:00～21:00

当日直接会場へ

無料

6・7日

エスペラント語展ワークショップ

仙台エスペラント会

 ふれあいエスプ塩竈 ミーティングルーム／
グラスホール(東北本線塩釜駅前)

13:00～17:00

前記仙台エスペラント会行事連絡先、当日直接会場へ可

 6月18日からはエスプ塩竈でも受け付け
ます

無料

6日

「日本語初級 大地」研修会 仙台会場
一地域日本語教室での効果的な使い方について
考えるー

公益財団法人宮城県国際化協会、

スリーエネットワーク

(協力:公益財団法人山形県国際交流協会)

仙台市情報・産業プラザ

セミナールーム(2)A

(仙台市青葉区中央1-3-1 AER6階)

13:00～16:00

電話・FAX・メール

無料(定員50名、先着順)

022-275-3796

022-272-5063

mail@mia-miyagi.jp

http://mia-miyagi.jp/

15～21日

地球環境を守る「吉林省緑化事業写真展」

宮城県日中友好協会

エルパーク仙台展示ギャラリー

9:00～21:30

(ただし、最終日は夕方まで終了)

022-274-3811

jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



ARCHIVE 3.11 東日本大震災 宮城県国際化協会 20か月の軌跡

当協会では、東日本大震災の発災後、多言語での電話相談、被災地での巡回相談、震災時の体験や不安を分かち合うための「外国人の立場から東日本大震災をふりかえる会」の開催、生活再建に役立つ情報の多言語化など、被災外国人支援のための様々な事業を行ってまいりました。この冊子は、そうした事業を写真と共に振り返った記録集です。

全国の関係機関等にはすでにお送りしておりますが、まだ残部が多少ございますので、ご関心のある方は当協会までお問い合わせください。また、当協会のホームページにもPDFファイルをアップしましたので合わせてご利用ください。



MIA日本語サポータービギナー研修会

日本語を学習したい外国人にマンツーマンで日本語を教えるボランティア活動について基礎から学ぶ研修会です。日本語サポート活動を初めてみたい方、登録はしてみたけれど実際どうしていいかわからないというビギナーの方々にお勧めです。

■日時：2013年7月24日(水) 13:00～16:00

■場所：宮城県国際化協会交流ラウンジ

■内容：地域の国際化と日本語ボランティア活動について、外国

語としての日本語、やさしい日本語について、日本語学習教材の紹介など

■講師：鈴木英子氏(MIA日本語講座スーパーバイザー)

■定員：20名(先着順)

■申込：MIAまで電話またはEmailにて。

※参加はMIA日本語サポーター登録者に限ります。未登録の方は事前にMIA日本語サポーターへの登録をお願いします。

MIAホストファミリーに登録しませんか?

宮城県を訪れ、日本の家庭生活を経験したい外国人に、ホームステイの機会を提供するボランティア活動です。ご登録家庭の方にとっては、様々な国からのホームステイ者との交流を通じて、新しいものの見方や違った価値観に出会い、異文化への理解を深めるきっかけになるでしょう。

今年7月中旬には、国際交流基金が実施する「米国JET記念高校生訪日研修」の米国の高校生一行が宮城県に来訪し、ホームステイする予定です。ご興味のある方は、まずは資料請求をMIAまで申し出ください。

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

『平成24年度 日本語教育能力検定試験 試験問題』

編：日本国際教育支援協会 発行：凡人社

日本語教師としての能力を測る試験として、年に一回実施されている「日本語教育能力検定試験」。本書は平成24年度の試験問題と解答が掲載されています。

いわゆる「プロ」の日本語教師として教壇に立つためには、一定の基礎知識が求められますが、この試験は、それが備わっているかどうかを見極めるテストとなっています。

出題範囲は、文法や発音といった日本語そのものに関してだけではなく、心理学や国の施策など、幅広い分野にわたっていますが、ご興味のある方は、本書で実際の試験問題を見れば、どのような分野についての知識が必要なのか、ある程度理解できるのではないのでしょうか。

今年度の試験日は10月27日(日)、出願期間は6月24日から8月12日までとなっています(予定)。詳細は実施団体の日本国際教育支援協会のウェブサイトをご覧ください。



賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。

●賛助会員の資格

本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など

●賛助会員の区分と年会費

個人会員/1口 3,000円

団体会員/1口 10,000円

●賛助会員の特典

◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)

◎「MIA多言語から版」(日・英・中・韓・葡)の定期送付(年6回)

◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免

◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引

(株)JTB東北仙台支店

宮交観光サービス(株)

●入会方法

◎本協会まで御連絡ください。

◎所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 **MIA** vol.67

編集・発行
公益財団法人 宮城県国際化協会
〒981-0914

仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号

宮城県仙台合同庁舎7階

TEL 022(275)3796

FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL http://mia-miyagi.jp/